



2020年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月14日

上場会社名 株式会社ノダ
コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 励

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 宮田 佳明

TEL 03-5687-6222

四半期報告書提出予定日 2020年10月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第3四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第3四半期	45,779	7.7	1,985	17.5	2,028	18.6	1,121	30.1
2019年11月期第3四半期	49,592	2.2	2,406	16.1	2,492	17.5	1,602	35.1

(注) 包括利益 2020年11月期第3四半期 804百万円 (40.9%) 2019年11月期第3四半期 1,361百万円 (47.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第3四半期	68.84	
2019年11月期第3四半期	98.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年11月期第3四半期	57,567	29,781	46.5	1,643.58
2019年11月期	62,291	29,419	42.6	1,627.89

(参考) 自己資本 2020年11月期第3四半期 26,766百万円 2019年11月期 26,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期		12.50		12.50	25.00
2020年11月期		12.50			
2020年11月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,500	9.3	2,650	26.1	2,700	28.3	1,600	31.3	98.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年11月期3Q	17,339,200 株	2019年11月期	17,339,200 株
期末自己株式数	2020年11月期3Q	1,053,981 株	2019年11月期	1,053,981 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年11月期3Q	16,285,219 株	2019年11月期3Q	16,285,268 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年12月1日～2020年8月31日)におけるわが国経済は、消費税増税後の個人消費マインドが低下するなか、第2四半期には新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動が大幅に制限されるなど、厳しい事業環境が続きました。住宅需要につきましては、消費税増税後の需要の落ち込みに加え新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景況感の悪化の影響もあり、新設住宅着工戸数は前年同期に比べ低水準で推移いたしました。

こうしたなか当社グループは、市場環境の変化を注視しながら、建具類の価格改定浸透や内製化促進に取り組んだほか、昨年10月に投入した内装建材シリーズの市場定着、国産針葉樹合板の活用推進、MDF(中質繊維板)の販売強化や非住宅分野の市場開拓など様々な施策に取り組み、収益力の確保やコスト競争力の維持に努めました。しかしながら、本年4～5月における緊急事態宣言の影響もあって期初よりリフォームを含む住宅需要が低迷するなか、苦しい事業展開を強いられました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高45,779百万円(前年同期比7.7%減)、営業利益1,985百万円(前年同期比17.5%減)、経常利益2,028百万円(前年同期比18.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,121百万円(前年同期比30.1%減)となりました。

◇セグメント別の状況

〔住宅建材事業〕

内装建材シリーズ「ビノイエ」「アートクチュール」などの販売に引き続き注力するとともに、昨年10月に発売したシンプルで洗練された世界観を提案する「モードコレクト」の市場定着に取り組みました。フロアについても、国産針葉樹合板とMDFの複合基材を使用した「ラスティックフェイス リッチJベース」「Jネクシオ」を主軸に、意匠性の多様化により提案力の強化を図りました。

また、本年1月に出差した業務提携先のIFI社(インドネシアファイバーボードインダストリー社)から輸入したMDFの拡販に注力いたしました。さらに、バリアフリー商品群「ユニバーサルディレクト」を足がかりにサービス付き高齢者向け住宅や福祉施設、幼保施設などの非住宅分野の開拓に取り組むとともに、リフォーム・リノベーション需要の獲得にも努めました。

なお、収益性の改善のため、引き続き建具類の内製化を一層推し進めるなど各種コストダウン策に取り組んだほか、本年4月には建具類の一部製品の価格改定を行い一定の効果が見られましたが、住宅需要低迷の影響により建材製品全般の販売量が減少する厳しい状況が続きました。この結果、住宅建材事業の売上高は28,514百万円(前年同期比7.8%減)、セグメント利益は1,648百万円(前年同期比9.5%減)となりました。

〔合板事業〕

国産針葉樹合板は、住宅需要低迷の影響から市場在庫の水準が上昇するとともに、販売価格が下落傾向となりました。適正在庫水準維持のため本年3月以降生産調整を行ったことから販売量は減少いたしました。当第3四半期末までに販売価格の下落傾向は緩和されつつあります。

輸入南洋材合板は、前期より国内需要の低迷が継続するなか、販売価格は下落傾向で推移いたしました。また、第2四半期までは前年同期比で増加していた販売量が当第3四半期には減少に転じるなど、依然として採算の厳しい状況が続きました。

この結果、合板事業の売上高は17,265百万円(前年同期比7.5%減)、セグメント利益は1,420百万円(前年同期比15.9%減)となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	セグメント利益(百万円)	前年同期比(%)
住宅建材事業	28,514	△7.8	62.3	1,648	△9.5
合板事業	17,265	△7.5	37.7	1,420	△15.9
調整額※	—	—	—	△1,084	—
合計	45,779	△7.7	100.0	1,985	△17.5

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(2) 財政状態に関する説明

◇資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は57,567百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,723百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少3,017百万円、受取手形及び売掛金の減少2,758百万円、製品の増加356百万円、原材料及び貯蔵品の増加354百万円、機械装置など有形固定資産の減少366百万円、投資有価証券の増加523百万円などによるものです。

負債は27,786百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,085百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少3,378百万円、未払金の減少447百万円、未払法人税等の減少484百万円、設備関係支払手形の減少318百万円などによるものです。

純資産は29,781百万円となり、前連結会計年度末に比べ361百万円増加いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加1,121百万円及び配当による利益剰余金の減少407百万円、その他有価証券評価差額金の減少295百万円、為替換算調整勘定の減少223百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日(2020年10月14日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の動向次第で予想数値は変動する可能性がございます。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,845,802	14,827,869
受取手形及び売掛金	12,356,581	9,598,153
製品	5,952,553	6,309,333
仕掛品	1,442,062	1,310,421
原材料及び貯蔵品	2,407,006	2,761,211
その他	266,642	431,438
流動資産合計	40,270,648	35,238,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,632,447	2,588,003
機械装置及び運搬具(純額)	5,270,865	4,751,002
工具、器具及び備品(純額)	288,044	276,354
土地	5,739,305	5,751,768
立木	142,761	137,852
リース資産(純額)	220,238	229,828
建設仮勘定	118,892	310,771
有形固定資産合計	14,412,554	14,045,581
無形固定資産	312,495	410,945
投資その他の資産		
投資有価証券	4,929,427	5,452,930
繰延税金資産	1,726,859	1,666,377
その他	641,481	755,390
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	7,295,767	7,872,699
固定資産合計	22,020,817	22,329,225
資産合計	62,291,465	57,567,653

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,032,935	8,654,803
短期借入金	6,629,776	6,636,821
1年内償還予定の社債	169,760	39,760
未払金	1,796,433	1,348,766
賞与引当金	-	397,050
未払法人税等	574,246	89,612
設備関係支払手形	761,388	443,085
その他	1,743,874	763,889
流動負債合計	23,708,415	18,373,789
固定負債		
社債	101,080	81,200
長期借入金	2,532,830	2,755,170
環境対策引当金	42,037	40,439
長期末払金	142,270	142,270
退職給付に係る負債	6,052,491	6,054,449
その他	292,680	338,826
固定負債合計	9,163,389	9,412,355
負債合計	32,871,804	27,786,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	23,549,026	24,263,010
自己株式	△423,809	△423,809
株主資本合計	26,854,039	27,568,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	610,643	315,401
繰延ヘッジ損益	2,977	△124
為替換算調整勘定	△449,865	△673,488
退職給付に係る調整累計額	△507,208	△443,673
その他の包括利益累計額合計	△343,453	△801,884
非支配株主持分	2,909,074	3,015,370
純資産合計	29,419,661	29,781,508
負債純資産合計	62,291,465	57,567,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年8月31日)
売上高	49,592,837	45,779,861
売上原価	37,698,907	34,822,737
売上総利益	11,893,929	10,957,124
販売費及び一般管理費	9,487,730	8,971,788
営業利益	2,406,198	1,985,335
営業外収益		
受取利息	1,040	1,804
受取配当金	41,646	49,417
持分法による投資利益	129,546	66,592
その他	89,626	76,856
営業外収益合計	261,860	194,671
営業外費用		
支払利息	59,109	52,307
売上割引	39,259	38,338
売上債権売却損	20,025	18,218
為替差損	39,416	17,384
その他	17,911	25,037
営業外費用合計	175,722	151,287
経常利益	2,492,336	2,028,719
特別利益		
補助金収入	108,927	-
保険差益	12,167	-
特別利益合計	121,095	-
特別損失		
固定資産除却損	17,837	46,246
固定資産圧縮損	108,927	-
投資有価証券評価損	-	62,934
災害による損失	-	28,771
特別損失合計	126,765	137,952
税金等調整前四半期純利益	2,486,666	1,890,766
法人税、住民税及び事業税	465,807	403,925
法人税等調整額	187,042	173,179
法人税等合計	652,849	577,104
四半期純利益	1,833,816	1,313,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	231,072	192,548
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,602,744	1,121,114

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年8月31日)
四半期純利益	1,833,816	1,313,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△200,312	△323,411
繰延ヘッジ損益	△5,487	△3,102
為替換算調整勘定	△88,104	△135,291
退職給付に係る調整額	33,901	63,535
持分法適用会社に対する持分相当額	△212,269	△110,414
その他の包括利益合計	△472,273	△508,684
四半期包括利益	1,361,543	804,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,173,149	662,682
非支配株主に係る四半期包括利益	188,394	142,295

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。